

第7次大阪府医療計画 目標値に対する進捗状況

(「各二次医療圏の保健医療協議会等で評価するもの」及び「関連計画等で評価するもの」を除く)

第4章 地域医療構想

[傾向] ↗: 目標達成の傾向 ↘: 目標達成に向かない傾向

分類 B: 目標 C: 目的	指標	①計画策定時		②2018年度評価		③2019年度評価		「目標値」に対する到達度等	目標値	
		値	出典	値(調査年)	傾向	値(調査年)	傾向		2020年度(中間年)	2023年度(最終年)
地域医療構想	B 病床機能報告における回復期病床の割合	9.0% (2016年度)	厚生労働省 「病床機能報告」	10.0% (2017年度)	↗	11.3% (2018年度)	↗		増加	増加

第5章 在宅医療

分類 B: 目標 C: 目的	指標	①計画策定時		②2018年度評価		③2019年度評価		「目標値」に対する到達度等	目標値	
		値	出典	値(調査年)	傾向	値(調査年)	傾向		2020年度(中間年)	2023年度(最終年)
在宅医療	B 訪問診療を実施している病院・診療所数	2,156か所 (2014年)	厚生労働省 「医療施設調査」	2,143か所 (2017年)	↘				3,350か所	3,820か所
	B 在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所数	1,134か所 (2014年)	厚生労働省 「医療施設調査」	1,278か所 (2017年)	↗				1,540か所	1,750か所
	B 在宅患者調剤加算の届出薬局数	1,366か所 (2017年)	近畿厚生局 「施設基準届出」	1,727か所 (2018年12月)	↗	1,831か所 (2020年2月)	↗	最終年目標値達成	1,610か所	1,830か所
	B 訪問看護師数	3,640人 (2015年)	厚生労働省 「介護サービス施設・事業所調査」	5,134人 (2017年)	↗				6,360人	7,250人
	B 人口規模に応じた在宅療養後方支援病院が整備されている圏域数(0.4か所/圏域10万人)	2圏域 (2017年)	近畿厚生局 「施設基準届出」	3圏域 (2018年)	↗	5圏域 (2020年2月)	↗	中間年目標値達成	5圏域	7圏域
	B 在宅看取りを実施している病院・診療所数	335か所 (2014年)	厚生労働省 「医療施設調査」	405か所 (2017年)	↗				460か所	520か所
	B 退院支援加算を算定している病院・診療所数	248か所 (2017年)	近畿厚生局 「施設基準届出」	255か所 (2018年)	↗	258か所 (2020年2月)	↗		290か所	330か所
	B 介護支援連携指導料を算定している病院・診療所数	254か所 (2015年)	厚生労働省 「データブックDisk1」	294か所 (2016年)	↗	285か所 (2017年)	↘		330か所	370か所
	C 訪問診療件数	107,714件 (2014年9月)	厚生労働省 「医療施設調査」	119,787件 (2017年)	↗				167,380か所	190,820か所
	C 在宅看取り件数	6,660件 (2014年)	厚生労働省 「医療施設調査」	10,068 (2017年)	↗			計画開始年度前段階で 中間年目標値を超過	9,000件	10,260件
C 介護支援連携指導料算定件数	25,321件 (2015年)	厚生労働省 「データブックDisk1」	33,437件 (2016年)	↗			計画開始年度前段階で 中間年目標値を超過	32,660件	37,230件	

※大阪府高齢者計画2018との整合性を図るため、在宅医療については「C: 目的」についても中間年の目標値を設定しています。

第6章 5疾病4事業の医療体制

分類 B: 目標 C: 目的	指標	①計画策定時		②2018年度評価		③2019年度評価		「目標値」に対する到達度等	目標値	
		値	出典	値(調査年)	傾向	値(調査年)	傾向		2020年度(中間年)	2023年度(最終年)
(第1節) がん	C がんによる年齢調整り患率(進行がん) (人口10万対、75歳未満)	149.8 (2012年)	大阪府 「がん登録」	157.8 (2013年)	↗	168.2※ (2016年)	↗		—	減少
	C がんによる年齢調整り死亡率 (人口10万対、75歳未満)	79.9 (2017年推計値)	大阪国際がんセンター がん対策センター 「がんセンター推計」	77.5 (2017年)	↘	75.8人 (2018年)	↘		—	72.3

※出典: 全国がん登録

第6章 5疾病4事業の医療体制

[傾向] ↗→↘: 目標達成の傾向 ↘→↘: 目標達成に向かない傾向

分類 B: 目標 C: 目的	指標	①計画策定時		②2018年度評価		③2019年度評価		「目標値」に対する 到達度等	目標値			
		値	出典	値(調査年)	傾向	値(調査年)	傾向		2020年度 (中間年)	2023年度 (最終年)		
(第2節) 脳卒中等の 脳血管疾患	B	脳卒中救急搬送患者における搬送困難患者数	17,594件 (2015年)	消防庁 「救急救助の現況」			17,765件	↗		減少	減少	
	C	脳血管疾患による年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 33.2 (2015年) 女性 16.6 (2015年)	厚生労働省 「人口動態統計」			2020年公表予定 2020年公表予定	— —		—	男性26.5 女性12.0	
(第3節) 心筋梗塞等の 心血管疾患	B	心血管疾患救急搬送患者における搬送困難患者数	25,426人 (2015年)	消防庁 「救急救助の現況」			27,083件	↗		減少	減少	
	C	心血管疾患による年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性 72.9 (2015年) 女性 37.6 (2015年)	厚生労働省 「人口動態統計」			2020年公表予定 2020年公表予定	— —		—	男性67.6 女性33.1	
(第4節) 糖尿病	C	糖尿病による新規人工透析導入患者数	1,162人 (2015年)	日本透析医学会 「わが国の慢性透析療法の現況」	1,174人 (2016年)	↗	1,175人 (2018年)	↗		—	1,000人未満	
(第5節) 精神疾患	B	各精神疾患等に対応可能な医療機関数	①統合失調症	390 (2017年5月)	大阪府 「こころの健康総合センター調べ」	409 (2018年5月)	↗	417 (2019年12月)	↗		421	456
			②認知症	339 (2017年5月)		356 (2018年5月)	↗	366 (2019年12月)	↗	中間年目標値達成	366	397
			③児童	90 (2017年5月)		100 (2018年5月)	↗	107 (2019年12月)	↗	最終年目標値達成	97	105
			④思春期	189 (2017年5月)		202 (2018年5月)	↗	200 (2019年12月)	↘		204	221
			⑤うつ病	458 (2017年5月)		487 (2018年5月)	↗	493 (2019年12月)	↗		495	536
			⑥PTSD	259 (2017年5月)		268 (2018年5月)	↗	267 (2019年12月)	↘		280	303
			⑦アルコール依存	82 (2017年5月)		89 (2018年5月)	↗	94 (2019年12月)	↗	中間年目標値達成	89	96
			⑧薬物依存	56 (2017年5月)		58 (2018年5月)	↗	56 (2019年12月)	↘		60	66
			⑨その他依存	29 (2017年5月)		29 (2018年5月)	→	39 (2019年12月)	↗	中間年目標値達成	31	34
			⑩てんかん	165 (2017年5月)		168 (2018年5月)	↗	177 (2019年12月)	↗		178	193
			⑪高次脳機能障がい	80 (2017年5月)		89 (2018年5月)	↗	96 (2019年12月)	↗	中間年目標値達成	86	94
			⑫摂食障がい	173 (2017年5月)		174 (2018年5月)	↗	175 (2019年12月)	↗		187	202
			⑬発達障がい	188 (2017年5月)		205 (2018年5月)	↗	205 (2019年12月)	→	中間年目標値達成	203	220
			⑭妊産婦メンタルヘルス	177 (2017年5月)		174 (2018年5月)	↘	174 (2019年12月)	→		191	207
	B	おおさか精神科救急ダイヤルを経由しての精神科救急患者の受入れ(または非該当)までの時間	平均1時間15分 (2016年)	大阪府 「地域保健課調べ」			2020年度把握予定	—		—	平均1時間以内	
B	夜間・休日合併症支援病院数	19 (2017年)	大阪府 「地域保健課調べ」	19 (2019年1月)	→	19 (2019年)	→		24	28		
B	①依存症診療	①99 (2017年)	大阪府 「こころの健康総合センター調べ」	①105 (2018年)	↗	①113 (2019年)	↗	中間年目標値達成	①107	①116		
	②回復プログラム実施医療機関数	②20 (2017年)		②20 (2018年)	→	②31 (2019年)	↗	最終年目標値達成	②24	②28		
B	①難治性精神疾患の治療可能医療機関数	①21か所 (2017年)	クロザリル適正使用委員会 「CPMS登録医療機関情報」	①24 (2018年)	↗	①25 (2019年12月)	↗	最終年目標値達成	①22 (各圏域2か所以上)	①25 (各圏域3か所以上)		
	②登録患者数	②450人 (2017年)		②563 (2018年)	↗	②658 (2019年12月)	↗	最終年目標値達成	②470人	②545人		
B	1年以上長期入院者(在院患者)数	9,823人 (2016年)	大阪府 「精神科在院患者調査」	9,465人 (2017.6.30)	↘	9,198人 (2018年6月)	↘		8,823人 (2020年6月末時点)			
B	精神病床における早期退院率 (①入院後3か月)	①68% (2015年)※	厚生労働省 「国のあり方検討報告書資料」			①63% (2017年)	↘		①69%	第6期障がい福祉計画策定時(2020年度)に検討		
	精神病床における早期退院率 (②入院後6か月)	②84% (2015年)※				②82% (2017年)	↘		②84%			
	精神病床における早期退院率 (③入院後1年)	③90% (2015年)※				③90% (2017年)	→		③90%			

※第7次大阪府医療計画には「2016年」の値として記載されているが、正しくは「2015年」の値。

第6章 5疾病4事業の医療体制（つづき）

[傾向] ↗: 目標達成の傾向 ↘: 目標達成に向かない傾向

分類 B: 目標 C: 目的	指標	①計画策定時		②2018年度評価		③2019年度評価		「目標値」に対する 到達度等	目標値		
		値	出典	値(調査年)	傾向	値(調査年)	傾向		2020年度 (中間年)	2023年度 (最終年)	
(第6節) 救急医療	B	二次救急医療機関数	287か所 (2016年度)	大阪府 「医療対策課調べ」	284 (2018年12月時点)	↘	285か所 (2019年1月)	↗		現状維持	現状維持
	B	眼科・耳鼻咽喉科の二次後送体制に協力する 医療機関数(輪番制参加)	眼科31か所 (2017年度)	大阪府 「医療対策課調べ」	眼科32か所 (2019年3月)	↗	眼科 31か所 (2020年2月)	↘		現状維持	現状維持
			耳鼻咽喉科32か所 (2017年度)	大阪府 「医療対策課調べ」	耳鼻咽喉科31か所 (2019年3月)	↘	耳鼻咽喉科 30か所 (2020年2月)	↘		現状維持	現状維持
	B	熱傷センター指定数	0か所 (2017年度)	大阪府 「医療対策課調べ」	0か所 (2019年3月)	→	0か所 (2020年2月)	→		0か所	2か所
	B	30分以内搬送率(現場滞在時間)	94.9% (2015年中)	消防庁 「救急搬送における医療機関の 受入状況等実態調査」	94.8% (2016年中)	⇒	95% (2017年中)	↗		向上	向上
	B	軽症患者の割合	61.5% (2016年中)	消防庁 「救急救助の現況」	60.6% (2017年中)	↘	61.1% (2018年中)	↗		減少	減少
	C	救急入院患者の21日後生存率	94.2% (2016年中)	消防庁 「救急救助の現況」	94.1% (2017年中)	⇒	94.1% (2018年中)	—		—	向上
(第7節) 災害医療	B	災害医療コーディネーター数	20人 (2017年)	大阪府 「医療対策課調べ」	60人 (2018年)	↗		中間年目標値達成	50人	100人	
	B	災害医療訓練の回数	1回 (2016年)	大阪府 「医療対策課調べ」	1回 (2018年)	→			毎年1回以上を継続		
	B	病院の耐震化率	59.9%(全国71.5%) (2016年)	厚生労働省 「病院の耐震改修状況調査」			66.9%(全国74.5%) (2018年)	↗		70%	全国平均以上
	B	災害拠点病院のBCP策定率	36.8% (2017年)	厚生労働省 「災害拠点病院現況調査」	100% (2018年)	↗		最終年目標値達成	100%	100%	
	B	原子力災害拠点病院数	0病院 (2017年)	大阪府 「医療対策課調べ」	1病院 (2018年)	↗		最終年目標値達成	1病院	1病院	
	B	原子力災害医療協力機関数	0機関 (2017年)	大阪府 「医療対策課調べ」	2機関 (2018年)	↗		最終年目標値達成	2機関	2機関	
(第8節) 周産期医療	B	緊急体制協力医療機関数	37医療機関 (2016年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	36医療機関 (2017年度)	↘	36医療機関 (2018年度)	→		維持	維持
	B	妊婦健診平均受診回数	10.3回(全国9.8回) (2015年)	厚生労働省「地域保健・ 健康増進事業報告」	10.2回(全国10.2回) (2016年)	→	10.3回(全国10.4回) (2018年)	→		全国平均以上	全国平均以上
	B	子育て世代包括支援センター設置市町村数	29市町村 (2017年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	30市町村 (2018年度)	↗	36市町村 (2019年度)	↗		43市町村	43市町村
	C	妊産婦死亡率(出産10万対)	5.7(全国3.4) (2016年)	厚生労働省 「人口動態統計」	0(全国3.4) (2017年)	↘	4.5(全国3.3) (2018年)	↗		—	全国平均以下
	C	新生児死亡率(人口千対)	0.7(全国0.9) (2016年)	厚生労働省 「人口動態統計」	0.6(全国0.7) (2017年)	↘	0.6(全国0.9) (2018年)	→		—	全国平均以下
	C	周産期死亡率(出産千対)	3.5(全国3.6) (2016年)	厚生労働省 「人口動態統計」	2.9(全国3.5) (2017年)	↘	3.1(全国3.3) (2018年)	↗		—	全国平均以下
	C	妊娠・出産について満足している者の割合	73.7% (2015年度)	厚生労働省 「健やか親子21」	77.4% (2017年度)	↗	77.6% (2018年度)	→		—	85%
	C	育てにくさを感じた時に対処できる親の割合 (3・4か月児)	77.7% (2015年度)	厚生労働省 「健やか親子21」	78.4% (2017年度)	↗	73.2% (2018年度)	↘		—	95%
(第9節) 小児医療	B	小児(15歳未満)30分以内搬送率 (現場滞在時間)	95.9% (2015年中)	消防庁「救急搬送における 医療機関の受入状況等実態調査」	96.4% (2016年中)	↗	96.8% (2017年中)	→		向上	向上
	B	在宅医療に対応できる医療機関数	1,962機関 (2016年度)	近畿厚生局データより 大阪府算定	1,779機関 (2018年度)	↘	1,845機関 (2019年)	↗		増加	増加
	B	児童虐待に係る研修会の参加保健機関数 (保健機関・保健所・市町村保健センター)	全保健機関 (2016年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	全保健機関 (2017年度)	→	全保健機関 (2019年度)	→		維持	維持
	B	児童虐待に対応する体制を整えている 救急告示医療機関	20.8% (2017年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	26% (2018年度)	↗	70% (2019年度)	↗		100%	100%
	C	小児(15歳未満)死亡率(人口10万対)	0.2 (2014年度)	厚生労働省 「人口動態調査」	0.2 (2017年度)	→	2.9 (2018年度)	↗		—	全国平均以下

第7章 その他医療体制

[傾向] ↗→↘: 目標達成の傾向 ↘→↘: 目標達成に向かない傾向

	分類 B: 目標 C: 目的	指標	①計画策定時		②2018年度評価		③2019年度評価		「目標値」に対する 到達度等	目標値	
			値	出典	値(調査年)	傾向	値(調査年)	傾向		2020年度 (中間年)	2023年度 (最終年)
(第1節) 高齢者医療	B	在宅看取りを実施している病院・診療所数	335か所 (2014年)	厚生労働省 「医療施設調査」	405か所 (2017年)	↗				460か所	520か所
(第2節) 医療安全対策	B	医療法に基づく指針の作成状況(診療所)	診療所50% (2015年度)	大阪府 「保健医療企画課調べ」			2020年度把握予定	—		70%	100%
	B	ホームページへのアクセス数	新規	大阪府 「保健医療企画課調べ」			841件 (2018年)	↗		増加	増加
(第3節) 感染症対策	B	感染症指定医療機関に係る病床の確保	第一種4床 (2017年)	大阪府 「医療対策課調べ」	第一種4床 (2018年)	→	第一種4床 (2019年)	→		維持 (第一種4床)	
			第二種72床 (2017年)		第二種72床 (2018年)	→	第二種72床 (2019年)	→		維持 (第二種72床)	
B	DOTS実施率	98.2% (2015年度)	大阪府 「医療対策課調べ」	97.9% (2016年度)	→	96.4% (2018年)	→	維持 (95%以上)			
(第4節) 臓器移植対策	B	臓器提供の意思表示率	19.1% (2016年度)	大阪府「大阪府臓器移植推進月間街頭アンケート結果」	19.0% (2018年度)	→	22% (2019年度)	↗		増加	増加
	B	院内移植コーディネーター設置医療機関数(脳死下臓器提供可能施設)	19施設 (2016年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	19施設 (2018年度)	→	22施設 (2019年度)	↗		25施設	31施設
	B	院内移植コーディネーター届出者数(脳死下臓器提供可能施設)	95人 (2016年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	111人 (2018年度)	↗	130人 (2019年度)	↗	最終年目標値達成	101人	107人
(第5節) 骨髄移植対策	B	ドナー登録者数(新規、18歳～54歳)	585人 (2016年度)	日本赤十字社「臓器提供の意思表示に関する意識調査」			2,411人 (2018年度)	↗	最終年目標値達成	700人	850人
(第6節) 難病対策	B	講習会参加者の理解度	新規	大阪府 「地域保健課調べ」			(2020年5月頃把握予定)			増加	増加
	B	府ホームページのアカウント数	新規	大阪府 「地域保健課調べ」			7,582件 (2019年度: 暫定)			増加	増加
	B	地域のネットワーク会議の開催数	29回 (2017年度)	大阪府 「地域保健課調べ」			34回 (2018年度)	↗		増加	増加
	B	難病対策基本方針に基づく難病診療連携拠点病院の設置状況	0か所 (2017年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	12か所 (2018年度)	↗			最終年目標値達成	1か所	1か所
	B	研修会参加者の理解度	新規	大阪府 「地域保健課調べ」			(2020年5月頃把握予定)			増加	増加
(第7節) アレルギー疾患対策	B	講演会参加者の理解度	99.3% (2017年度)	大阪府 「地域保健課調べ」			91.8% (2019年度)	↘		90%以上	90%以上
	B	研修会参加者の理解度	新規	大阪府 「地域保健課調べ」			90.4% (2019年度)	↗		80%	80%
	B	拠点病院の指定数	0か所 (2017年度)	大阪府 「地域保健課調べ」	4か所 (2018年度)	↗			最終年目標値達成	1～2か所	1～2か所
(第8節) 歯科医療対策	B	夜間深夜に歯科診療を行う歯科診療所数	1か所 (2017年度)	大阪府 「健康づくり課調べ」	1か所 (2018年度)	→	1か所 (2019年)	→		1か所を維持	
	B	障がい者歯科診療センター数	1か所 (2017年度)	大阪府 「健康づくり課調べ」	1か所 (2018年度)	→	1か所 (2019年)	→		1か所を維持	
	B	在宅歯科医療サービスを実施している歯科診療所数	1,134か所 (2014年)	厚生労働省 「医療施設調査」	1,278か所 (2017年)	↗				1,540か所	1,750か所
	B	かかりつけ歯科医機能強化型診療所数	539か所 (2016年度)	近畿厚生局 「施設基準届出」	938か所 (2018年12月)	↗	985か所 (2019年12月)	↗		増加を維持	
(第9節) 薬事対策	B	かかりつけ薬剤師指導料及びかかりつけ薬剤師包括管理料届出数	1,960件(48.4%) (2017年)	近畿厚生局 「施設基準届出」	2,484件(60.0%) (2018年12月)	↗	2,560件(60.9%) (2020年2月)	↗	中間年目標値達成	2,299件(56.8%)	2,638件(65.2%)
	B	在宅患者調剤加算の届出数	1,366か所(33.8%) (2017年)	近畿厚生局 「施設基準届出」	1,727か所(41.7%) (2018年12月)	↗	1,831か所(43.5%) (2020年2月)	↗	最終年目標値達成	1,610件(39.8%)	1,830件(45.2%)
	B	健康サポート薬局の届出数	31件 (2017年)	大阪府 「薬務課届出受理件数」	127件 (2018年12月)	↗	184件 (2019年12月)	↗	最終年目標値達成	103件	174件
(第10節) 血液確保対策	B	大阪府献血推進計画の目標献血者数の達成率(16歳以上)	97.8% (2016年度)	大阪府 「医療対策課調べ」	100.6%(2017年度)	↗	99.5% (2018年度)	↘		100%以上を維持	